

日本弁護士連合会 オンラインシンポジウム

書籍『国際水準の人権保障システムを日本に—個人通報制度と国内人権機関の実現を目指して』の発刊を記念して、これからのアクションプランを考える

要事前申込

【日時】2021年6月15日（火）午後6時～午後8時

日本は、「女性差別撤廃条約」や「障害者権利条約」など11もの国際人権条約を批准しています。しかし、条約に書かれた国際基準がそのまま実現されず、人権侵害に苦しんでいる人達があります。この状況を打破する“鍵”となるのが、すでに数多くの国で設置・導入されている「個人通報制度」と「国内人権機関」です。

本シンポジウムでは、書籍の発刊を記念するとともに、各当事者団体の関係者を招いて、個人通報制度と国内人権機関の実現に向けた協力関係を確認・構築し、今後これらの制度を実現するためのアクションプランを考えます。どなたでも御参加いただけますので、奮って御参加ください！

- 参加対象： どなたでも御参加いただけます。
- プログラム： 次頁を御参照ください。
- 参加費用： 無料
- 申込方法： 以下URL又は二次元バーコードからお申込みください
(申込みいただいた方に、開催日が近づきましたら、Zoom参加方法等をメールでお知らせします。)

<https://form.gooker.jp/Q/auto/ja/kojin/615sympo/>

- 申込期限： 6月9日(水)
- お問い合わせ先：日本弁護士連合会 国際課

TEL 03-3580-9741 / FAX 03-3580-9840



御参加のお申込みにより御提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会のプライバシーポリシーに従い厳重に管理いたします。この個人情報に基づき、日本弁護士連合会もしくは日本弁護士連合会が委託した第三者より、シンポジウム等のイベントの開催案内、書籍の御案内その他当連合会が有益であると判断する情報を御案内させていただくことがあります。なお、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないような状態で公表することがあります。

■プログラム(予定)

(1) 開会挨拶: 佐谷 道浩(日弁連副会長)

(2) 書籍発刊の報告:

石田 真美(日弁連自由権規約個人通報制度等実現委員会副委員長)

(3) 基調講演: 泉 徳治(弁護士・元最高裁判所判事)

(4) 国会議員 ご挨拶

(5) パネルディスカッション:

「個人通報制度と国内人権機関の実現に向けたアクションプランについて」(仮題)

【パネリスト】

浅倉むつ子(女性差別撤廃条約実現アクション共同代表)

崔 栄繁(日本障害フォーラム(JDF)障害者権利条約推進委員会事務局)

半田 勝久(日本体育大学体育学部健康学科准教授)

文 公輝(NPO法人多民族共生人権教育センター事務局長)

大川 秀史(日弁連個人通報制度等実現委員会副委員長)

【コーディネーター】

小川 政治(日弁連国内人権機関実現委員会事務局長)

ほか

【司会】長谷川 弥生(日弁連国内人権機関実現委員会委員)

【注意事項】

■ 本セミナーには以下の環境が必要となります

- ・パソコン、タブレット、スマートフォンなど、インターネット接続のできる機材
- ・インターネットをご利用いただける環境

※安定した通信環境で接続してください。スマートフォンはWi-Fiに接続してご利用ください。

■ Zoomウェビナーについて

- ・参加を希望される機材でZoomのインストールをお願いいたします。

<https://zoom.us/download>

- ・イベント前日までに下記URLよりZoomの利用が可能であるかテストいただくことを推奨します。

<https://zoom.us/test>

※Zoomウェビナーのサービス・機能等に関するサポートは致しかねます。

■ 当日、何らかの理由で通信が中断し復旧困難となった場合、やむを得ずセミナーを中止する可能性があります。また、PC環境・通信状況等の不具合については当会では責任を負わず、サポート対応等も行いかねますので予めご了承ください。